

会 議 録

会議の名称	行田市商業振興対策委員会
開催日時	平成30年3月13日（火） 開会：午前10時00分・閉会：午前11時50分
開催場所	行田市役所 203会議室
出席者（委員） 氏 名	高橋 弘行委員、野本 翔平委員、小池 利昌委員、岡田 則之委員、 堀口 弘委員、正田 勝紀委員、山本 栄治委員、中村 洋子委員、 小林 弘子委員
欠席者（委員） 氏 名	多田 弘委員、横田 康介委員
事務局	小巻環境経済部長、村田産業振興推進幹、坂野主幹、小山主査
会議内容	① 起業家支援事業について ② 中小企業振興事業について ③ チャレンジショップ事業について ④ プレミアム商品券発行事業について
会議資料	（資料名・概要等） 行田市商業振興対策委員会 次第 資料1 起業家支援事業に関する資料 資料2 中小企業振興事業に関する資料 資料3 チャレンジショップ事業に関する資料 資料4 プレミアム商品券発行事業に関する資料
その他必要 事項	傍聴者1名

発 言 者	会議の経過（議題・発言内容・結論等）
	<p>市民憲章の唱和</p> <p>開会</p> <p>環境経済部長あいさつ</p> <p>委員長あいさつ</p> <p>出席者自己紹介</p> <p>（議事）</p>
高橋委員長	<p>議題1 起業家支援事業について事務局からの説明をお願いします。</p>
事務局	<p>資料1に基づき、起業家支援事業について説明。</p>
高橋委員長	<p>事務局から説明がありましたが、ご意見等がありましたらお願いします。</p>
野本委員	<p>起業家支援事業で81件が開店し、閉じた店舗は何件あるか。</p>
事務局	<p>今現在把握している件数は15件です。</p>
高橋委員長	<p>最近の申請の傾向はどうか。どういう業種が多いか。</p>
事務局	<p>飲食店や美容室が多い傾向があります。</p>
岡田委員	<p>先日たしろ整骨院がオープンし、空き店舗が一店舗うまった。</p>
	<p>やめていく店舗数のほうが割合は早い方がいいことだと思う。</p>
堀口委員	<p>最近行田市駅前は何軒か利用しているようだが、開店した店はいずれも盛況で、起業家支援の良い面が出ているのではないかと感じる。</p>
正田委員	<p>空き店舗がうまるのはいいが、閉店した中で7ヶ月くらいで閉めている店があり、店舗の改装を行い、その後違う業種が入りまた改装するとなると無駄になるのではないか。罰則規定はないのか。状況にもよるが、ある程度の期間は店を開くような文言は、申請の中にあるか。できれば地域の商店会にも加盟してもらい長く続けてもらいたい。</p>
小林委員	<p>売り上げ等の査定はするのか。</p>
事務局	<p>起業家支援を利用される方は、今までほとんどサラリーマンの</p>

中村委員	<p>方が多いです。経営計画をまず商工会議所で相談してもらい、指導して頂いております。罰則規定は今のところありません。また罰則規定を設けても返済能力がない場合も多い。閉店に追い込まれないように入口の段階で厳しく指導していきながら、認識してもらうよう伝えている。</p>
事務局	<p>いざ商売として始めると、厳しいと聞いている。すぐやめるといふのもなので、入口の段階で指導するのは良いと思う。</p> <p>お店に行く際、駐車場の問題がある。市内の商店に行く際における全体的な駐車場がもっとあると、車で行く人は利用しやすいのではないか。</p> <p>目的地まで歩く距離があると、どこかにまとめてつくってもうまくいかない。中心市街地であれば、公共の場所を利用いただくのもよい。</p>
山本委員	<p>起業家支援の入口の段階で、最低1年は継続すると確認したほうがよいのではないかと思う。</p>
小池委員	<p>小売業が少なくなっている。どういうふうに成り立たせるか考えないといけない。土産物になるものを販売しているところは残っているが、どのようにしたらよいかご意見頂きたい。</p>
山本委員	<p>核となる店が行田にはない。行田に核となる大型店のような施設をつくる予定はあるか。</p>
事務局	<p>工業団地の誘致は行っているが、商業ベースの大型店舗の話はありません。</p>
山本委員	<p>既存の店を継続していくのと併せて、人を寄せる施設もいろいろ検討していくべくではと思う。</p>
高橋委員長	<p>他に意見はありませんか。</p> <p>無いようですので、次に議題2 中小企業振興事業について事務局からの説明をお願いします。</p>
事務局	<p>資料2に基づき、中小企業振興事業について説明。</p>
高橋委員長	<p>事務局から説明がありましたが、ご意見等がありましたらお願いします。</p>

野本委員	中小企業振興事業補助金は全体の予算の枠が決まっているのか。
事務局	当初予算の範囲内で受け付けております。
野本委員	どの程度、予算と採択の差があったか。
事務局	事業拡大設備投資事業補助金は1,500万円の見込み、その他については手持ちの資料を持ち合わせていません。
岡田委員	この補助金のパンフレットはあるか。
事務局	商工観光課に設置しております。
高橋委員長	従業員資格取得補助事業の市長の定める資格とは何か。
事務局	申請要領に対象資格一覧が掲載されており、資格数については相当数網羅されております。
高橋委員長	どのようにPRをしているのか。
事務局	市報やホームページに掲載、また行田商工会議所と連携しながら周知している。実績は0件だが、受験いただいたが資格取得にいたらなかった場合、交付にいたらなかったケースがある。
高橋委員長	従業員ということは、会社が社員に資格取得の希望があるということか。
事務局	おっしゃるとおりで、事務所から申請があります。
山本委員	事業拡大設備投資事業補助金の対象に、建物改装費は含まれるか。
事務局	機械の導入が主である。
山本委員	オフィス機器は対象となるか。
事務局	審査委員会を設けて審査を経て交付されるものであり、単にオフィス機器というところでは採択されないのではないか。
高橋委員長	起業家支援と中小企業振興事業補助金はリンクできるか。
事務局	起業家支援は新たに起業する方を対象としており、中小企業振興事業補助金は市内に事業所を有し1年以上継続して事業を営んでいる者を対象としているので合致しません。
高橋委員長	他に意見はありませんか。
	無いようですので、次に議題3 チャレンジショップ事業につ

	<p>いて事務局からの説明をお願いします。</p>
事務局	<p>資料3に基づき、チャレンジショップ事業について説明。</p>
高橋委員長	<p>現在の出店者はその後の予定はどうなっているのか。</p>
事務局	<p>別の店舗で起業の予定は現在のところないとのこと。</p>
野本委員	<p>今回募集に対して応募が2件で、新規の店舗の方は応募がない</p>
	<p>というのはどのような認識か。</p>
	<p>また周知はどのように行ったのか。</p>
事務局	<p>新規の店舗については、相談や見学の方は数名いたが、応募に</p>
	<p>至りませんでした。</p>
	<p>周知方法と時期は、募集について市報1月号に掲載し、ホーム</p>
野本委員	<p>ページにも1月始めに掲載し、併せて関係機関にも伝えました。</p>
	<p>1月にお知らせして1月15日から募集期間が始まると、多く</p>
	<p>の方が応募するには難しい条件である。1年間と利用期間も決ま</p>
	<p>っており、応募者がより増えるよう、もう少し早い時期から募集</p>
	<p>したほうがよい。</p>
事務局	<p>今回新規の店舗の改修を行い年末に終了してから募集を行いま</p>
	<p>した。30年度からは店がオープンしていても周知は出来るため、</p>
	<p>募集期間を長く行います。</p>
高橋委員長	<p>飲食業を利用対象業種とする店舗は、厨房は使用できるか。</p>
事務局	<p>厨房は使用できるが、出店者にガスコンロなどの機材を用意い</p>
	<p>ただきます。そばやうどんを行う場合、面打ち台は用意してあり</p>
	<p>ます。</p>
高橋委員長	<p>創業希望者が1年間経験をつみ、空き店舗で出店するのがチャ</p>
	<p>レンジショップ事業の趣旨であり、次の空き店舗で出店しないと</p>
	<p>なると1年間無駄になるのでは。</p>
事務局	<p>利用期間は1年以内だが、短期で閉める事も想定している。次</p>
	<p>の空き店舗で早く出店できるようであれば、行田商工会議所等と</p>
	<p>連携をとりながら情報提供等を行う。</p>
高橋委員長	<p>継続して使用はできないのか。</p>
事務局	<p>チャレンジして独立するのが前提としてあり、継続した後、将</p>

	<p>来的に独立するのか、また、多くの方に公平にチャンスをと、ということがあります。</p>
堀口委員 事務局	<p>チャレンジショップの後、起業家支援は申請できるのか。できます。</p>
堀口委員 事務局	<p>小売業またはサービス業を利用対象業種とする店舗は、コーヒーやケーキ等の提供はできるのか。店舗の設備上、飲食業は出来ません。</p>
高橋委員長	<p>他に意見はありませんか。</p>
	<p>無いようですので、次に議題4 プレミアム商品券発行事業について事務局からの説明をお願いします。</p>
事務局 小林委員	<p>資料4に基づき、プレミアム商品券発行事業について説明。プレミアム商品券の予約申込みのハガキを出したが、当選しなかった。ずいぶん応募していると思った。</p>
事務局	<p>今までは先着順で直接購入する方法だったが、今回初めてハガキによる募集を行ったが、どちらがよいですか。</p>
小林委員	<p>ハガキのほうがよい。購入のため並んだが、購入できなかった場合ショックである。</p>
小池委員	<p>前回のプレミアム商品券発行の際、国の補助金があり取扱店の手数料がかからず大型店が多く参加したこともあり、今回のプレミアム商品券では、補助金がなく手数料はあったものの大型店が参加してくれた。次回発行の際、大型店が参加してくれるか分からず、手数料について考えて欲しい。</p>
野本委員 事務局	<p>プレミアム商品券の効果はどの時点で検証しているのか。日本遺産に認定されたことを広く周知するため行ったものであり、その部分での効果を期待しています。</p>
高橋委員長	<p>他に意見はありませんか。</p>
	<p>以上で議題は全て終わりましたので、議長の職を解かせていただきます。</p>
	<p>閉会</p>

